木脇中
学校だより

『夢』実現（ゆめじつげん）

第 R6-12 号
～地域とともにある木脇中～

発行元：
国富町立木脇中学校
（文責 校長・向江）
令和７年２月１２日

立 春 「冬来たりなば 春遠からじ」

If Winter comes,
can Spring be far behind ?

２/３(月)に「立春」を迎えましたが、最強最長寒波の襲来で、日中に雪が舞うなど、春の訪れを実感できずにいます。

題字の「冬来たりなば 春遠からじ」は故事成語のようですが、実はイギリスの詩人シェリーの長詩「西風に寄せる歌」の末尾にある一文の英訳です。昨今では、「つらい時期を耐え抜けば、幸せな時期は必ず来る」というたとえに使われており、私も好きな言葉の一つです。

この数年は、コロナなどの流行により、勉強や部活動などが思いっきりできない欲求不満の溜まる時期もあったでしょうが、ようやく、部活動や体育大会、文化発表会などが再開し、学校にも活気が戻ってきました。

＜面接練習＞

また、３年生（受験生）は、12 月から高校入試に向け、学習に加えて面接や作文の練習にも取り組んでいますし、２年生も先月、地区実力テストを受験し、受験生の卵になったところです。

さあ。ここを耐えしのぎさえすれば、必ず春が訪れ、３年生は卒業し新たなステージに、1･2 年生は進級し次のステップに進みます。まずは、３年生に１日も早い春が訪れ、教室内に桜が咲き誇るのを全校で応援しましょう。

立志式 「念ずれば花開く」「私にしかできない仕事がある」

2/6(木)に第2学年「立志式」を実施しました。生徒一人ひとりが、自分で決めた漢字を書いた色紙を手に、「立志の誓い」を壇上で発表しました。以下は、「学校長式辞」です。

立志を迎えた４８名の２年生の皆さん「おめでとうございます。」

昨日、「立志のしおり」をいただき、皆さんの「志」を拝見させていただきました。皆さんが自分の夢や目標を真剣に考え、自分はどう生きていくのか、ある程度納得できる答えを見つけ出し、「大人への第一歩」を踏み出したのではと、感じました。

ただ、思い描いている夢や目標の実現は、他の人から与えられるものではなく、自ら努力して勝ち取るものです。達成できるか悩んでいる人も多いと思いますので、皆さんに私の大好きな詩人、坂村真民（さかむらしんみん）さんの「念ずれば花ひらく」という詩を紹介します。

「念ずれば花ひらく」　　坂村真民

念ずれば花ひらく
苦しいとき　母がいつも口にしていた このことばを
わたしもいつのころからか　となえるようになった
そうしてそのたび
わたしの花がふしぎと　ひとつひとつ　ひらいていった

この詩に出てくる「念ずる」というのは、単に「志望校に合格したいな」「こういう仕事に就きたいな」ぐらいの淡い期待を抱くことではなく、頭のてっぺんからつま先までの全身をその思いでいっぱいにして、どこを刺しても血の代わりに『思い』が流れ出るくらい、ひたむきに、強く思い描くことを言うのです。

そして、大きな目標に立ち向かうとき大事なことは、小さなことを無視するのではなく、そこでも心を込めて努力し、一つひとつ成功体験を重ねることが大切です。また、その一歩目を踏み出す時に、少しばかりの勇気や自分の弱い気持ちに勝とうとするエネルギーが必要です。

だけれども、人は何のために生まれくるのか、そこがわからない限りは、「勉強」をしても、「部活動」をしても、真に身に付かないと思います。人は考え方が変われば、取り組む姿勢も変わります。自分は何のために生まれてきたのか、中学校生活残り１年の中でしっかり考え、「目標」を見つけてください。

最後に、相田みつをさんのことばを添えて、式辞とします。

私がこの世に生まれてきたのは
私でなければできない仕事が
何かひとつこの世にあるからなのだ　　みつを

＜12～2 月の校内の様子＞

各学年とも、残りわずかとなり、「学習のまとめ」「次のステップの準備」の時期に入り、慌ただしくも充実した日々を送っています。

１年・総合学習発表会

２年・地区実力テスト

新春子供の声を聞く会

持久走記録会

救急救命研修

２・３月の主な行事予定

２/4(火)･5(水)私立入試合格発表 / 5(水)県立推薦入試 / 6(木)立志式【2 年】･総合発表【1 年】/ 12(水)薬物乱用防止教室【2 年】/ 13(木)県立推薦内定通知 ３/3(月)愛の一声あいさつ運動 / 4(火)･5(水)県立一般入試 / 7(金)送別行事 / 10(月)ピアカウンセリング【3 年】/ 16(日)卒業式 / 18(火)県立高校合格発表 / 26(水)修了の日 / 離任式（期日未定）

つぶやき　えっ、2 月 3 日が立春？！立春は 2 月 4 日だと思い込んでいた！ちなみに、前回 2 月 5 日だったのは 37 前の昭和 59 年。また、前回 2 月 3 日だったのは何と明治 30 年で 124 年ぶりとのこと。地球の公転周期が約 365 日であることから誤差が生じ、今回のようなことが起こるようです。（向江）

◇◆木脇中ホームページ◇◆
https://cms.miyazaki-c.ed.jp/4143/
木脇中　検 索

※学校の様子や学校だよりをスマホでも視聴できます！